

## 海外研究助成成果発表会

## バンドン工科大学: 第3回研究助成成果発表会

日時 平成7年12月6日(水)

場所 同工科大学 バライ・パーレムアン・イルミア講堂



同大学開催の公開セミナーは3回目であり、大学関係者、学外研究者および報道関係者ら100名を超える参加者が集まった。参加者から熱心な質問が出て活発な討論が行われ、研究成果の発表に対する一般の関心も高く、報道関係者からは大学に対して今後の研究活動方針などの質問が出された。また、当財団の研究助成を受けた研究者は、研究を少なくとも3年程度継続させて一層明確な研究成果を達成したいなど、意欲に満ち溢れていた。

- (1) アカマロカ博士  
「イースト菌の遺伝子解析」
- (2) アングラニー・バーリアン修士  
「ウミガメの性分化を決定する生体物質」
- (3) アグス・ダナ・ペルマナ博士  
「果樹園での東洋ショウジョウバエ駆除方法」
- (4) ママン・A・ジョーハリ教授  
「交通事故原因の統計的解明のための数理科学の応用」
- (5) スバジオ博士  
「ノルマルブタノールの還元触媒」
- (6) リエンダ・ハンドヨ博士  
「天然バニリンの抽出」